

A. 医師の意見書

水元保育園 園長殿

園児名 _____

病名 _____

症状が回復し集団生活に支障がない状態になったので、西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日から登園可能です。

記入日：西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関： _____

医師名： _____ 印

保育園受取 _____ 年 _____ 月 _____ 日 受取者： _____

感染症名	症状	潜伏期	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹 (はしか)	発熱とともに、咳・くしゃみ・鼻汁・目やに・結膜の充血がある。熱が下がり再び上昇してくると、発しんが出はじめる。頬の内側に白い斑点（コプリック斑）が見られる。	7-18日	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風しん	発熱とともに発しんが出て3-4日で消える。耳・首の後ろのリンパ節が腫れる。	14-21日	発しん出現の7日前から7日後くらい	発しんが消えてから
水痘 (水ぼうそう)	発熱とともに発しんが水疱となり、全身に広がる。頭にも出るのが特徴。	14-21日	発しん出現1-2日前からかさぶたができるまで	全ての発しんがかさぶたになってから
流行性耳下 (おたふくかぜ)	発熱、食欲不振、耳下腺の腫れ、痛みがある。	14-21日	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
結核	咳、痰、発熱が2週間以上続く。	1ヶ月以上	喀痰の塗抹検査が陽性の間	医師により感染のおそれがないと認められてから
咽頭結膜熱 (プール熱)	急に高熱がでる。 咽頭炎、目の充血がひどい。	2-14日	発熱、充血等の症状が出現した数日間	主な症状が消えた後2日経過してから
流行性角結膜炎 (はやり目)	涙目、目の充血、目やにが多い (うみのような目やに)	1-7日	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いので結膜炎の症状が消失してから
百日咳	熱はほとんどなく、夜間に咳をするのが特徴。咳は一回出はじめると連続して出る。10-20回コンコンして、最後にヒューと息を吸う。乳児では無呼吸になることがある。	7-14日	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳がなくなるまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性 大腸菌感染症	激しい腹痛、頻回の水様便とさらに血便。発熱は軽度。 *O157, O26, O111等	3-8日	便中に菌を排出している間	医師により感染のおそれがないと認められてから
急性出血性 結膜炎	急性結膜炎で結膜の出血が特徴。	1-3日	ウイルスが呼吸器から1-2週間、便から数週間~数ヶ月排出される間	医師により感染の恐れがないと認められてから
髄膜炎菌性 髄膜炎	発熱、頭痛、嘔吐が主症状。	主に4日以内		医師により感染の恐れがないと認められてから